

2023年
3・1
ビキニデー

海外代表



ロングラップ島民代表、元国会議員
アバッカ・アンジャイン・マディソンさん

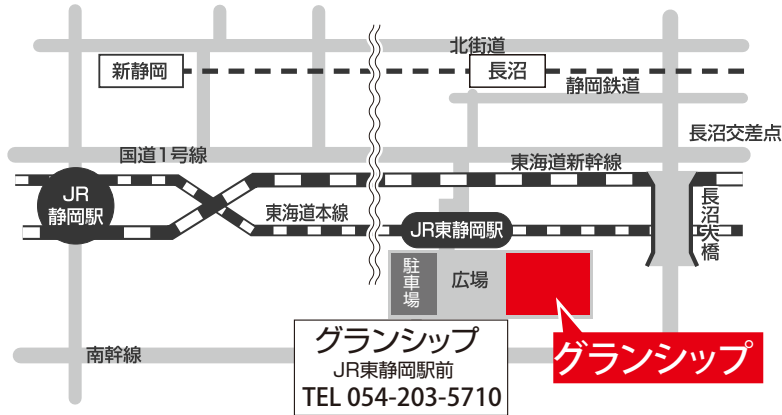
コロナ禍に加え、マーシャルの核被害は容赦なく島民を苦しめています。

みなさんに現状を知ってもらい、再び被害者の救済、核廃絶のために、ともに活動できることを楽しみにしています。

アメリカ、韓国の青年も参加します

会場案内

日本原水協全国集会、国際交流会議（同時通訳機材使用料）、3・1ビキニデー集会は各々参加費が必要です。詳しくは日本原水協が都道府県原水協までお問い合わせください。



グランシップ
JR東静岡駅前
TEL 054-203-5710

グランシップ

2023年3・1ビキニデーパンフレットのご活用を



頒価220円、B5版、16ページ

ビキニ事件とは？原水爆禁止運動とは？これからの核兵器をめぐる最新の内外情勢など、つぶさに学べる学習パンフレットです。

2023年は、被爆国の草の根運動が先頭に立ち、世界の反核運動とともに核兵器のない世界をつくる重要な年になります。

原水爆禁止運動の出発点となるビキニデーの成功へ、学習と宣伝をひろげましょう。

もくじ

- ビキニ被災から69年 私たちにいま求められていることは
- 核兵器禁止条約を力に いまこそ核兵器のない平和な世界を
- 憲法を守り、核兵器禁止条約に参加する日本を
- 2023年、被爆者とともに核兵器のない平和な世界に前進しよう

日本原水協は、ビキニ水爆被災の日である3月1日に毎年開かれる3・1ビキニデー集会和、犠牲者を偲び、被災者支援、核兵器廃絶の決意を新たにする広範な団体・個人の共同の行事として成功させるとともに、国際交流会議と日本原水協全国集会を独自行事として開催しています。

IMAKOSO

核兵器禁止条約に参加する日本へ

核兵器のない世界を

核の使用・威嚇NO!
ストップ大軍拡・増税!

新しい年2023年が始まりました。今年は広島・長崎の被爆78年、ビキニ水爆被災から69年です。

いま世界は、核大国ロシアによるウクライナの戦争、北朝鮮の核・ミサイル開発や中国の海洋進出を含む東アジアの緊張、アメリカ、日本、NATO（北大西洋条約機構）を含むブロック主義的対応など、緊張に包まれています。

同時に、この1年の国連の動きにもみられるように、この危険な動きにたいして、世界は、戦争の問題でも、核の問題でも、圧倒的多数の国々が、国連憲章を守り紛争の平和解決へ、核兵器の禁止へと大きく踏み出しています。

2023年3・1ビキニデーは、この流れを加速し、「核兵器のない世界」に突らせるために、世界とともに行動を開始します。

2023年
3・1
ビキニデー
静岡に集まろう
+オンライン[Zoom]でも開催

原水爆禁止日本協議会

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6階 TEL 03-5842-6031 FAX 03-5842-6033
<http://www.antiatom.org/> e-mail antiatom55@hotmail.com

核兵器のない平和で公正な世界へ 被爆者とともに前進しよう

日本原水協全国集会共通テーマ

- 核の使用・威嚇ストップ、国連憲章順守。核兵器禁止条約調印・批准促進。「核兵器のない世界」を実現しよう。
- 大軍拡反対、日本の核兵器禁止条約参加。平和憲法を守ろう。アジアと世界に核兵器禁止をひろめよう。
- 日米両政府は、ビキニ水爆実験被災者、広島・長崎の被爆者の全員救済を。

2月27日(月) 14:00~17:00

日本原水協全国集会・国際交流会議

核兵器のない世界、非核平和のアジア・太平洋のために
核兵器禁止条約に参加する政府をめざして

会場●静岡グランシップ 11F 会議ホール・風
(静岡市駿河区東静岡2-3-1 電話054-203-5710)

パネリスト●アメリカ、マーシャル、韓国、日本

2月28日(火) 13:00~15:00
(12:00開場)

日本原水協全国集会・全体集会

会場●静岡グランシップ・中ホール
(静岡市駿河区東静岡2-3-1 電話054-203-5710)

●プログラム

- ❖主催者あいさつ
 - ❖来賓あいさつ
 - ❖基調報告
 - ❖海外代表の発言(ビデオを含む)
 - ・アメリカ ・ヨーロッパ ・アジア(韓国)
 - ・マーシャル代表 (紹介)
 - ❖草の根の活動と共同の新たな前進を
- ※各階層、各分野のたたかひの報告

2月28日(火) 15:30~18:30

日本原水協全国集会・分科会 会場:静岡グランシップ内

第1 核兵器禁止条約に参加する日本を

核兵器禁止条約に署名・批准し、核兵器のない世界へリードする日本に変えるために、「禁止条約参加署名」を中心に、草の根の原水爆禁止運動のとりくみを交流します。

第2 非核平和の日本とアジアを —「改憲」、大軍拡・増税、「戦争する国」づくりは許さない!

「安保3文書」を閣議決定し、増税・大軍拡で憲法を変えて戦争する国づくりをめざす日本を許さない全国のたたかひを交流します。

第3 被爆者援護・連帯

全国で被爆者健康手帳を持つ人は2022年3月末時点で11万8935人と初めて12万人を下回り、平均年齢は84・53歳となりました。高齢の被爆者を支えとりくみとともに、「黒い雨」被災者や被爆体験者のたたかひについても交流します。

第4 福島第1原発事故被害者支援、原発ゼロめざして

東京電力福島第1原発事故からまもなく12年になる今も、福島県内には7市町村に立ち入り禁止の帰還困難区域が存在します。「政府は、原発事故の教訓を忘れないでほしい」との福島県民の思いに連帯し、原発ゼロめざすとりくみを交流します。

第5 青年のひろば

「戦争か平和か」が問われる中で、未来を担う青年がどのように原水爆禁止運動を受け継ぎ発展させるのか考えます。核兵器廃絶のために活動する海外の青年とも交流します。

第6 映像のひろば「ビキニ事件と原水爆禁止運動」

原水爆禁止運動の立ち上がりがかめる貴重なドキュメンタリー映画や、自ら声をあげ行動する高校生の活動記録などを上映。原点にまなび、これからの運動について意見交流します。

第7 ビキニ核被害の知られざる真実

アメリカが1954年3月1日、ビキニ環礁でおこなった水爆実験の被害は日米両政府により隠ぺいされ、全容が明らかになっていません。マーシャル諸島共和国の代表も交えて、核被害の真実に迫ります。

第8 平和行進・地域原水協

核兵器廃絶への世論を喚起する草の根の運動!地域原水協の役割と、コロナ禍でも飛躍させる原水爆禁止国民平和行進のとりくみについて交流します。

墓参行進・墓前祭

3月1日(水)

墓参行進

9:15 JR焼津駅南口集合

9:30 行進出発→弘徳院

10:15~11:30 久保山愛吉氏墓前祭(弘徳院)

主催●墓参行進(被災69年2023年3・1ビキニデー静岡県実行委員会、日本宗教者平和協議会)

●墓前祭(日本宗教者平和協議会)



被災69年2023年3・1ビキニデー集会

会場●静岡グランシップ・中ホール
(静岡市駿河区東静岡2-3-1 電話054-203-5710)

第1部

❖オープニング

❖主催者挨拶 静岡県実行委員会 石原洋輔・静岡県原水爆被害者の会会長

❖来賓挨拶

❖メッセージ紹介

広島市長、長崎市長、政党・国会議員、静岡県知事、静岡大学学長他

❖主催者報告 世界大会実行委員会 野口邦和・世界大会実行委員会共同代表

第2部

❖文化企画

落語「私の名前は第五福竜丸」 小笠原浩一さん(和歌山市在住)

❖【メイン企画】 ビキニ水爆被災69年—たたかひは終わらない

①高知ビキニ被災船員のたたかひを全国に

②マーシャルからの報告

アバッカ・アンジャインさん

マーシャル現地から(武本さん:オンライン)

❖第2回締約国会議にむけて—海外代表との交流

❖核兵器禁止条約に参加する日本政府の実現を

日本の草の根からの発言

❖「ビキニ被災69年2023年3・1ビキニデー集会アピール」の採択

❖閉会の挨拶